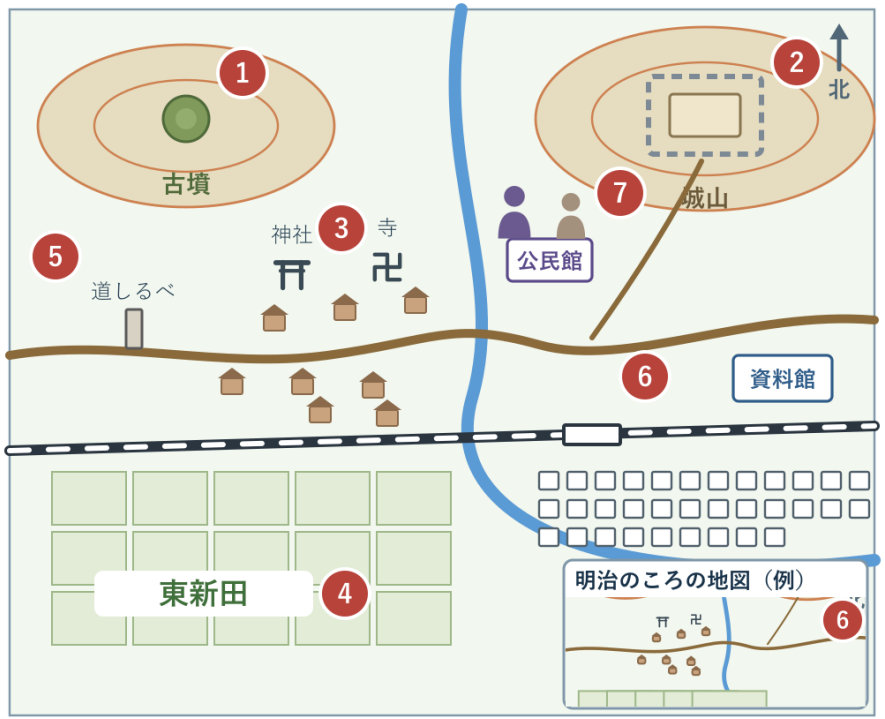
身近な地域の歴史の手がかり（架空の町）

自分たちの町のどこに、歴史を調べる手がかりがあるか

架空の町で見つけた手がかり



1. **古墳（小さな丘）**
   → 古代の有力者の墓かもしれない
2. **城あとの地形（堀・平らな段）**
   → 戦国時代などの城と、まわりの町
3. **神社や寺**
   → 由来から、村のまとまりや祭り
4. **「〜新田」という地名**
   → 江戸時代に新しく開いた田かも
5. **古い道しるべ・石碑**
   → 昔の街道と、人の行き来
6. **古い地図に残る道すじ**
   → 鉄道や新しい道ができる前の交通
7. **地域のお年寄りの話**
   → 戦後のくらしの移り変わり

- **古代**
  古墳・飛鳥・奈良・平安
- **中世**
  鎌倉・室町
- **近世**
  安土桃山・江戸
- **近代**
  明治〜昭和の戦争のころ
- **現代**
  戦後〜今

調べ方

1. **町の中で見つける**
   地名・石碑・建物・地形・
   古い地図・人の話
2. **資料で確かめる**
   郷土資料館・博物館、図書館の
   市町村の歴史の本、聞き取り
3. **年表にまとめる**
   いつのことかを調べ、
   時代区分に位置づける

※ 架空の町。地名の由来や建てられた時代などは例で、実際の地域では資料で確かめる。